

名古屋学芸大学アセスメントポリシー（学修成果に関する評価指標）

名古屋学芸大学は、学生の学修成果、教員の教育成果を可視化し、学生が修得した能力、教育課程の適切性、大学の教育力を評価し、教育改善を恒常的に実施する目的で、アセスメントポリシー（学修成果に関する評価指針）を策定し、入学から卒業までにおける、「機関（大学）」、「教育課程（学科・専攻）」及び「科目（各授業）」のそれぞれのレベル毎に測定・評価を行うため、その評価指標を、各レベル・評価時期に対して次のように定める。

レベル	評価時期	評価指標
機関（大学）	入学時	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種入学試験結果 ● 入学時学生調査結果
	在学中	<ul style="list-style-type: none"> ● 学習状況調査結果 ● 休・退学状況
	卒業時	<ul style="list-style-type: none"> ● 学位授与率 ● 就職率 ● 卒業時満足度調査結果
教育課程 (学科・専攻)	入学時	<ul style="list-style-type: none"> ● 各種入学試験結果 ● 入学時学生調査結果
	在学中	<ul style="list-style-type: none"> ● GPA (fGPA) ● 単位取得状況 ● 学習状況調査結果 ● 進級状況 ● 休・退学状況
	卒業時	<ul style="list-style-type: none"> ● GPA (fGPA) ● 卒業時満足度調査結果 ● 卒業率 ● 資格・免許取得状況 ● 就職率（学科毎の専門職への就職率を含む） ● 学科毎の独自設定項目
科目(各授業)	在学中	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生受講アンケート結果 ● 合格率 ● 成績分布率

[評価結果・改善への対応]

上記の評価指標に基づき、評価指標に関わる委員会・部署等において検証を行う。関係学部・部署等においては、その検証結果に基づき、自己点検・評価を図ると共に、改善計画を作成しなければならない。